

事務事業評価シート 平成 27 年度事後評価・決算

平成 29 年 2 月 22 日時点

事務事業名	コード	34900 幼稚園就園奨励事業(第3子)	予算科目	会計 一般	款 10	項 1	目 2	事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業(重点施策)重2 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input checked="" type="checkbox"/> 主要事業	
基本施策	7	子育て支援の充実	根拠法令	旭市私立幼稚園第3子以降就園補助金交付要綱						
施策の展開	16	子育て世帯への経済的支援	戦略事業	89 第3子以降保育料等の無料化						
施策の展開			戦略事業							

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない			
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 26 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・市内私立幼稚園に就園する園児の保護者に対して、子育て支援事業の一環として、幼児教育事業の社会的な重要性を考慮し、保護者の経済的負担の軽減を図ることを目的とする。 ・補助の対象となる経費を、入園料、保育料、給食費とする(ただし、補助できるのは就園奨励費補助金適用後の額。) ・18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を3人以上養育し、私立幼稚園に就園する第3子以降の園児を有する市内在住で住民基本台帳に記載のある保護者を対象とする。			
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
子育て支援の一環として、市内保育園の第3子以降の保育料が無償化になるに伴い、幼稚園についても足並みを揃えて、多子世帯の経済的負担を軽減するため補助を行うこととした。従来から実施している就園奨励費補助金よりも、カウント児童の年齢を引き上げ、対象経費についても拡大している。	就園奨励費補助金では対象外となっていた園児や、兄弟と年齢が離れていたがために、第1子としてカウントされていた園児の保護者について、市の補助金で経費の補助が大幅に増加することになった。		就園奨励費補助金と混同してしまうことがある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(27年度の決算) 単位:千円	単位	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
1.負担金補助及び交付金 0	千円	-	-	6,847	6,467	3,296
2.幼稚園第3子以降就園補助金 6,467	千円	-	-	6,847	6,467	3,296
3. 0	千円					
4. 0	千円					
5. 0	千円					
② 特定財源の内訳(27年度の決算) 単位:千円	事業費計(A)	0	0	6,847	6,467	3,296
1.国庫支出金 0	千円					
2.都道府県支出金 0	千円					
3.地方債 0	千円					
4.その他 0	千円					
	5.一般財源	0	0	6,847	6,467	3,296

前年度増減理由	対象園児数の減少による。
---------	--------------

従事職員数 常時 1人 最大 人 × 目 = 延べ 0人

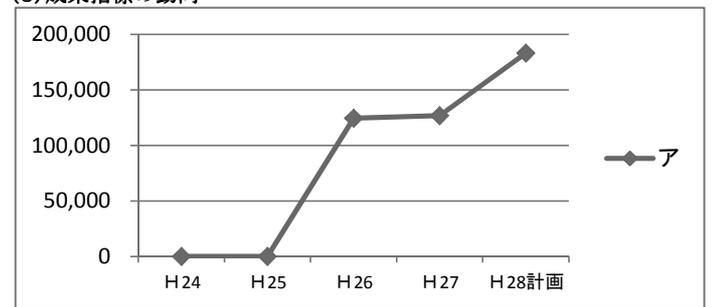
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	⇒	③ 活動指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	27年度実績(27年度に行った主な活動)		ア	補助金交付件数(対象園児数)	件	-	-	56	53
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	⇒	④ 成果指標名	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(計画)
	就園奨励費補助金の調書を基に、第3子以降の園児がいる家庭を抽出し通知を出す。保護者から交付申請書等の書類を受け、直接、保護者に補助金を交付する。		ア	対象多子世帯1件当たり補助金交付額	円	-	-	124,479	126,804
	対象意図		イ						
	対象意図								

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果	
施策貢献度	大きい	成果向上余地 かなりある	コスト比率 下位 1/3
	普通	ある程度ある	中位 1/3
	小さい	ほとんどない	上位 1/3
		評価結果	(7)

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難									
【コメント】 (停滞・実施困難の場合、その理由)										
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	比較	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
【コメント】 (低下の場合、その理由)				<input type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	成果動向	24年度	25年度	26年度	27年度	28計画
					ア	-	-	124,479	2,325	56,307
					イ					
③ 今年度取組事項 (今年度新たに取り組み事項について記載)	時期	内容			今後の方向性					
	平成28年7月	近隣市(匠瑛市、銚子市、香取市)の同様の制度の現状(総交付額、件数、補助対象年齢等)を把握する			<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小	平成29年度	現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 ()			
		対象幼稚園が、旭幼稚園のみとなる。(その他の幼稚園は認定こども園に移行)								